

令和 6 年

第 3 回猪苗代町農業委員会定例会議録

令和 6 年 3 月 1 9 日開催

猪苗代町農業委員会

令和6年第3回猪苗代町農業委員会定例総会会議録

1. 日 時 令和6年3月19日（火） 午後1時30分

2. 場 所 猪苗代町農村環境改善センター 3階 農事研修室

3. 出席者

農業委員

1 番 渡 部 誠	2 番 小 檜 山 浩 子	3 番 大 月 喜 裕
4 番 高 橋 二三雄	5 番 鈴 木 範 政	6 番 鈴 木 正 晃
7 番 遠 藤 正 浩	8 番 丸 山 之 子	9 番 二 瓶 公 司
10 番 浦 大 輔	11 番 安 達 壽 人	12 番 土 屋 勇 雄

農地利用最適化推進委員

13 番 笹 岡 正 人	17 番 古 川 昭 一	23 番 長谷川 竹 司
--------------	--------------	--------------

4. 事務局 主幹 佐藤 すずい 主事 渡部 善和

(開議時間：午後1時30分)

○議長（土屋勇雄 会長）

それでは、ただ今から令和6年 第3回猪苗代町農業委員会定例総会を開会いたします。

本日の定例総会の招集につきましては、3月1日告示し、同日付で、農業委員及び関係する農地利用最適化推進委員に告知申し上げたところであります。

それでは、農業委員の出席状況を報告します。

在任委員数12名のうち、

出席委員12名、全員出席であります。

したがいまして、農業委員会等に関する法律第27条第3項の規定により、過半数以上の出席がありますので、本総会は成立いたしました。

次に、農地利用最適化推進委員の出席状況を報告します。

在任委員数12名のうち、招集告知を申し上げた委員は5名であります。

出席委員3名、欠席委員2名、うち届出欠席2名、

欠席委員は、15番 岸本 恵里子 委員、21番 桑原 富男 委員であります。

委員の皆様に申し上げます。

各議案の審議の際、調査員としての報告、または、補足説明を求められた場合は、挙手のうえ発言をお願いします。

また、調査員でない委員の方であっても、審議の際の発言は可能でありますので、その際は挙手をお願いします。

なお、推進委員の皆様には表決権がございませんので、採決には参加できません。あらかじめご了承ください。

次に、猪苗代町農業委員会総会 会議規則第18条により、議事録署名委員を、2名指名したいと思います。議長において、指名することに、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議なしと認め、

3番 大月 喜裕 委員

9番 二瓶 公司 委員の2名を指名いたします。

次に、審議の方法について、お諮りいたします。本日の提出議案については、議案ごとに一括して上程し、逐次審議することとし、採決は挙手による方法といたしたいと思います。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議なしと認めます。

本日の提出議案は、

報告第 4号 農地法第18条の規定による通知について（合意解約）

議案第 8号 農地法第3条の規定による許可申請について（所有権移転）

議案第 9号 農地法第4条の規定による許可申請について

議案第10号 農地法第5条の規定による許可申請について（賃貸借権設定）

議案第11号 農用地利用集積計画の決定について

議案第12号 農用地利用集積等促進計画（案）の意見について

以上、6件であります。

○議長（土屋勇雄 会長）

それでは始めに、報告第4号「農地法第18条の規定による通知について（合意解約）」を議題といたします。

事務局の説明を求めます。

○事務局（佐藤 主幹）

報告案件に入る前にご案内いたしますが、今回より皆さんのお手元のタブレット端末にも議案書及び議案説明資料をデータで確認できるようにご用意させていただきましたので、紙ベースとデータを併用でご覧いただきながら進めさせていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

では、報告第4号「農地法第18条の規定による通知（合意解約）」について、説明いたします。

この報告は、農地の貸借契約を解約した旨、貸借契約の当事者から通知がありましたので報告するものであります。

2頁をご覧ください。

No.1の貸付人は、福島県農業振興公社、借受人は〇〇の〇〇 〇〇で、解約理由は、耕作者を変更するためであります。

No.2の貸付人は、〇〇の〇〇 〇〇、借受人は〇〇の有限会社 〇〇〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇で、解約理由は農地を返還するためであります。

No.3の貸付人は、〇〇 〇〇、借受人は〇〇 〇〇で、解約理由は耕作者を変更するためあります。

解約地積、貸借期間及び合意解約日等につきましては議案書記載のとおりです。

以上であります。

○議長（土屋勇雄 会長）

事務局の説明が終わりましたが、この案件につきましても報告案件でありますので、審議の対象ではありませんが、質問があればお受けいたします。

質問ございませんか。

（「なし」の声あり）

ないようですので報告を終結します。

○議長（土屋勇雄 会長）

それでは次に、議案第8号「農地法第3条の規定による許可申請について（所有権移転）」を議題といたします。

事務局の説明を求めます。

○事務局（佐藤 主幹）

議案第8号「農地法第3条の規定による許可申請（所有権移転）」について説明いたします。この議案は、農業委員会の許可の適否を決定したいので審議をお願いするものであります。

4頁をご覧ください。

No.1からNo.3は、同じ譲受人の案件で、

No.1の譲渡人は、〇〇 〇〇の、大字〇〇字〇〇1213番 田 1筆 57㎡を、

No.2の譲渡人は、〇〇 〇〇の、大字〇〇字〇〇1214番 田 1筆 95㎡を、

No.3の譲渡人は、〇〇 〇〇の、大字〇〇字〇〇1216番 田 1筆 138㎡を、

それぞれ、〇〇の〇〇 〇〇に、贈与するものであります。

譲受人の経営状況等は、議案書記載のとおりであります。

なお、この案件につきましては、申請書としての形式的要件を備えておりますので、事務局として受理し、担当地区の推進委員の方に調査書に基づく調査をお願いし提案しております。
以上であります。

○議長（土屋勇雄 会長）

事務局の説明が終わりましたので、No.1の調査員は、21番 桑原 富男 推進委員であります、本日欠席しておりますので、8番 丸山 之子 農業委員に報告を求めます。

○8番（丸山之子 農業委員）

No.1について、桑原 推進委員が令和6年3月7日、申請人 ○○ ○○ 氏の自宅に電話し、調査書に基づく調査を実施したので、代読により報告します。

本申請の譲渡人 ○○ ○○ 氏は、平成7年1月に本申請農地を相続により取得しましたが、生前に所有農地を処分したいとの意向で、譲受人 ○○ ○○ 氏へ贈与により所有権移転する運びとなったものであります。

申請に対する調査の結果としましては、譲受人は、農業に常時従事することができると共に農機具の保有状況や周辺地域との調和要件等から、適切に農地の維持管理ができ、許可の要件を満たしていると思われるとのことです。

次にNo.2について、同じく桑原 推進委員が令和6年3月7日、申請人 ○○ ○○ 氏の自宅を訪問し、調査書に基づく調査を実施したので、代読により報告します。

本申請の譲渡人 ○○ ○○ 氏は、昭和61年1月に本申請農地を贈与により取得しましたが、生前に所有農地を処分したいとの意向で、No.1と同じく、譲受人 ○○ ○○ 氏へ贈与により所有権移転する運びとなったものであります。

申請に対する調査の結果としましては 譲受人は、農業に常時従事することができると共に、農機具の保有状況や周辺地域との調和要件等から適切に農地の維持管理ができ、許可の要件を満たしていると思われるとのことです。

次にNo.3について、桑原 推進委員が令和6年3月7日、申請人 ○○ ○○ 氏の自宅を訪問し、調査書に基づく調査を実施したので、代読により報告します。

本申請の譲渡人 ○○ ○○ 氏は、平成24年4月に本申請農地を相続により取得しましたが、生前に所有農地を処分したいとの意向で、No.1、No.2と同じく、譲受人 ○○ ○○ 氏へ贈与により所有権移転する運びとなったものであります。

申請に対する調査の結果としましては、譲受人は、農業に常時従事することができると共に、

農機具の保有状況や周辺地域との調和要件等から適切に農地の維持管理ができ、許可の要件を満たしていると思われるとのことであります。

○議長（土屋勇雄 会長）

調査報告が終わりましたので、No.1の審議を行います。

調査結果は、許可の要件を満たしているとのことであります。

意見、討論、質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

ないようですので、採決を行います。

議案第8号のNo.1について、申請のとおり許可することに賛成の農業委員の挙手を求めます。

挙手全員であります。

よって、議案第8号のNo.1は、申請のとおり許可することに決定いたしました。

○議長（土屋勇雄 会長）

では次に、No.2の審議を行います。

調査結果は、許可の要件を満たしているとのことであります。

意見、討論、質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

ないようですので、採決を行います。

議案第8号のNo.2について、申請のとおり許可することに賛成の農業委員の挙手を求めます。

挙手全員であります。

よって、議案第8号のNo.2は、申請のとおり許可することに決定いたしました。

○議長（土屋勇雄 会長）

では次に、No.3の審議を行います。

調査結果は、許可の要件を満たしているとのことであります。

意見、討論、質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

ないようですので、採決を行います。

議案第8号のNo.3について、申請のとおり許可することに賛成の農業委員の挙手を求めます。

挙手全員であります。

よって、議案第8号のNo.3は、申請のとおり許可することに決定いたしました。

○議長（土屋勇雄 会長）

それでは次に、議案第9号「農地法第4条の規定による許可申請について」を議題といたします。

事務局の説明を求めます。

○事務局（佐藤 主幹）

議案第9号「農地法第4条の規定による許可申請について」説明いたします。

この議案は、農業委員会の意見を決定したいので審議をお願いするものであります。

6頁をご覧ください。

No.1の申請人は、〇〇の〇〇 〇〇で、申請地は、大字〇〇字〇〇3412番2 畑 1筆
299 m²のうち18.46 m²であります。

申請事由としましては、生活環境改善のため、水洗トイレにして、生活雑排水と共に処理する合併浄化槽を設置するためであります。

議案説明資料の3頁から6頁が、申請地の案内図、公図、土地利用計画図、及び今回より転用することによって生じる被害等の防止措置について、掲載しておりますので、併せてご確認願います。

この案件につきましては、申請書としての形式的要件を備えておりますので、事務局として受理し、担当地区の農業委員及び推進委員の方に、調査書に基づく調査と現地調査への立会いをお願いし提案しております。

以上であります。

○議長（土屋勇雄 会長）

事務局の説明が終わりましたので、No.1の調査員であります3番 大月 喜裕 農業委員に報告を求めます。

○3番（大月喜裕 農業委員）

議案第9号のNo.1について、3月8日午前9時30分、私と、岸本恵里子推進委員、申請人及び申請者代理人、農業委員会事務局2名及び会津農林事務所職員立会いのもと、現地調査を実施しました。

申請地は、〇〇地区の主要地方道猪苗代塩川線北側の畑で、農振農用地区域外（白地）の農地です。

申請人の住宅は、現在汲み取り式トイレであり、今回生活環境改善のため水洗トイレにして、生活雑排水と共に処理する合併浄化槽を設置するため本申請に至ったものであります。

申請地は、申請人の宅地に隣接する畑で、土地利用計画図からもわかるとおり、宅地内に設置するスペースが確保出来ないことから、止むを得ず隣接する自身の畑に設置するものであります。

該当地北側及び東側は自己所有農地であり、設置に当たっては地固めを十分に行い、土砂の流出を防ぐとともに、汚水等の排水は、申請地西側水路に配管により排出するため、付近の農

地や農作物、また農業用排水施設等にも影響は無いものと思われます。

以上の内容から転用することに問題はなく、許可の要件を満たしていると判断したので報告いたします。

○議長（土屋勇雄 会長）

15番 岸本 恵里子 推進委員は、本日欠席のため調査報告の補足説明はありません。

○議長（土屋勇雄 会長）

調査報告が終わりましたので、No.1の審議を行います。

調査結果は、許可の要件を満たしているとのことであります。

意見、討論、質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

ないようですので、採決を行います。

議案第9号のNo.1について、申請のとおり許可相当との意見を付して、県に進達することに賛成の農業委員の挙手を求めます。

挙手全員であります。

よって、議案第9号のNo.1については、申請のとおり許可相当との意見を付して県に進達することに決定いたしました。

○議長（土屋勇雄 会長）

それでは次に、議案第10号「農地法第5条の規定による許可申請について（賃貸借権設定）」を議題といたします。

事務局の説明を求めます。

○事務局（佐藤 主幹）

議案第10号「農地法第5条の規定による許可申請（賃貸借権設定）について」説明いたします。

この議案は、農業委員会の意見を決定したいので審議をお願いするものであります。

8頁をご覧ください。

No.1の貸付人は、〇〇の〇〇 〇〇 外16名、借受人が、〇〇〇〇 株式会社で、申請地は、大字〇〇字〇〇16番 外 田 22筆 30,213㎡と 畑 9筆 8,027㎡で、合計38,240㎡であります。

申請事由としましては、〇〇〇〇の送電用鉄塔建替工事及び関連除却工事に当たり、工事用資材置場や休憩所・トイレ及び工事残土の一時仮置き場等として、工事期間 令和7年11月30日までの約2年間、賃貸借権設定により一時転用し、利用するものであります。

なお、この案件につきましても、申請書としての形式的要件を備えておりますので、事務局として受理し、担当地区の農業委員及び推進委員の方に調査書に基づく調査と、現地調査をお願いし、提案しております。

また、転用面積が10,000㎡を超えるため、福島県農業会議に意見照会が必要なことから、県の常設審議委員の方にも、現地調査に立ち会っていただいておりますのでご報告致します。

本案件は、転用面積及び設置する工作物の高さ等の要件から、「猪苗代町まちづくり指導要綱」による事前協議が必要な案件であり、令和5年9月13日付けで、猪苗代町に対する事前協議が行われ、関係する法令等各種申請・協議が行われております。

議案説明資料の7頁から15頁が、申請地の案内図、一時転用予定地、現地写真となっておりますので、併せてご覧願います。

なお、8頁の工事予定地の番号が9頁以降の現地写真の番号となっておりますが、現地調査を実施した3月8日は、積雪により明確な現地調査が出来なかったため、〇〇〇〇〇で事前に撮影した写真を使用しておりますので、ご了承ください。

また、15頁に他法令等の許認可の状況、および転用することによって生じる被害等の防止措置について、掲載しておりますので、併せてご確認願います。

以上であります。

○議長（土屋勇雄 会長）

事務局の説明が終わりましたので、No.1の調査員であります 3番 大月 喜裕 農業委員に報告を求めます。

○3番（大月喜裕 農業委員）

議案第10号のNo.1について、3月8日午前10時、私と、岸本恵里子 推進委員、申請者代理人として〇〇〇〇〇担当者3名、福島県農業会議の常設審議委員である磐梯町農業委員会会長及び事務局職員、町農業委員会事務局職員2名、並びに会津農林事務所職員立会いのもと、現地調査を実施しました。

本案件の転用の目的は、先程事務局より説明があった通りで、申請地は、〇〇地区から〇〇〇〇牧場北側付近までの、全長約2.3kmに点在する工事用地となっております。

計画区域は、概ね猪苗代町農業振興整備計画において、優良農地として農振農用地に定められた区域内の農地であります。一時転用案件であり、転用に当たっては、鉄板等で養生するとともに、事業終了後は、速やかに耕耘し、耕作に不具合が出ないように、確実に農地へ復元することを約束しており、周辺農地や農作物、また農業用排水施設等にも影響は無いものと思われれます。

以上の内容から転用することに問題はなく、許可の要件を満たしていると判断したので報告いたします。

○議長（土屋勇雄 会長）

15番 岸本 恵里子 推進委員は本日欠席のため、調査報告の補足説明はありません。

○議長（土屋勇雄 会長）

調査報告が終わりましたので、No.1の審議を行います。

調査結果は、許可の要件を満たしているとのことであります。

意見、討論、質疑ございませんか。

○11番（安達壽人 委員）

今ほどの説明ですと、一時転用期間が令和7年11月末までと、2年間に亘る工事ということですが、工事箇所が農地の中に点在しており、周辺農地を耕作している方には、例えば農作業の繁忙期等に工事が行われていたりすると、影響が無いのかどうか危惧されるところではありますが、その辺のところは、どうなっているのか教えてください。

○事務局（佐藤 主幹）

工事に当たっては、農作業の繁忙期を避ける等、周辺農地の耕作者には、十分配慮して作業を行うとしており、若干大型車両の出入り等で、混雑やご不便をお掛けすることも考えられますが、周辺農地の耕作には影響しないよう配慮することを確認しております。

併せて、工事箇所の被害等防止策については、議案説明資料の15頁に記載しておりますが土砂等の流出を防ぐため、鉄板等の防護策を講じ、また工事用地内（申請地）への他者侵入による災害防止のため、ガードフェンスを設置するなどの対策を講じる事を確認しております。

○11番（安達壽人 委員）

はい、了解しました。

○議長（土屋勇雄 会長）

では、その他、意見、討論、質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

ないようですので、採決を行います。

議案第10号のNo.1について、申請のとおり許可相当との意見を付して、県に進達することに賛成の農業委員の挙手を求めます。

挙手全員であります。

よって、議案第10号のNo.1については、申請のとおり許可相当との意見を付して県に進達することに決定いたしました。

○議長（土屋勇雄 会長）

それでは次に、議案第11号「農用地利用集積計画の決定について」を議題といたします。
事務局の説明を求めます。

○事務局（佐藤 主幹）

議案第11号「農用地利用集積計画の決定について」説明いたします。

この議案は、猪苗代町長から農業委員会の決定を求められたので審議をお願いするものがあります。

11頁をご覧ください。

個人間の相対による利用権設定であります。

なお、貸手及び借手、筆数、面積のみ読み上げさせていただきますので、契約期間及び10a当たり賃借料等につきましては、議案書にてご確認願います。

No.1は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に 田 1筆 1,908 m²を
No.2は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に 田 1筆 1,590 m²を
No.3は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に 田 1筆 1,326 m²を
No.4は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の有限会社 〇〇〇〇に 畑 5筆 2,541 m²を
No.5は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の有限会社 〇〇〇〇に 畑 10筆 4,837 m²を
No.6は、〇〇の〇〇 〇〇 法定相続人 〇〇 〇〇 外2名が、〇〇の〇〇 〇〇に
田 1筆 3,758 m²を、それぞれ貸し付けるものであります。

次に14頁をご覧ください。

農地中間管理事業の公社売渡し分であります。

No.1の譲受人は 〇〇の〇〇 〇〇で 大字〇〇字〇〇248番1 外1筆 田 3,045 m²を
10a当たり389,228円で、公社が売り渡すものであります。

次に15頁をご覧ください。

農地中間管理事業の公社借入れ分であります。

なお、本件も貸手、筆数、面積、及び公社からの借受人のみ読み上げさせていただきますので、契約期間及び10a当たり賃借料等につきましては、議案書にてご確認願います。

No.1は、〇〇の〇〇 〇〇の、畑 6筆 1,793 m²を 〇〇の〇〇 〇〇に
No.2は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 17筆 35,105 m²と 畑 4筆 1,301 m²を 〇〇の〇〇
〇〇に
No.3とNo.4の借受人は、〇〇の〇〇 〇〇で
No.3は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 1筆 4,709 m²を
No.4は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 1筆 1,041 m²を
次に、No.5からNo.10の借受人は、〇〇の〇〇 〇〇で
No.5は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 1筆 833 m²を
No.6は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 4筆 7,950 m²を
No.7は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 3筆 4,609 m²を

No.8は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 1筆 469 m²を

No.9は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 1筆 992 m²を

No.10は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 3筆 7,681 m²を

次に、No.11とNo.12の借受人は、〇〇の〇〇〇〇 株式会社で

No.11は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 1筆 5,496 m²を

No.12は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 5筆 17,008 m²を

No.13は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 3筆 4,968 m²を 〇〇の株式会社 〇〇〇〇

に

次に、No.14からNo.17の借受人は、〇〇の株式会社 〇〇〇〇で

No.14は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 25筆 41,507 m²を

No.15は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 6筆 6,303 m²を

No.16は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 10筆 18,853 m²を

No.17は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 3筆 10,457 m²を

次に、No.18とNo.19の借受人は、〇〇の〇〇 〇〇で

No.18は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 1筆 1,059 m²のうち 570 m²を

No.19は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 2筆 1,744 m²を

No.20は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 10筆 11,537 m²を 〇〇の有限会社 〇〇〇〇

に

次に、No.21とNo.22の借受人は、〇〇の〇〇 〇〇で

No.21は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 5筆 20,160 m²を

No.22は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 6筆 23,956 m²を

No.23は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 6筆 19,797 m²を 〇〇の〇〇 〇〇と〇〇の〇〇

〇〇に

No.24は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 2筆 8,065 m²のうち 7,885 m²を 〇〇の〇〇 〇〇

に

次に、No.25からNo.31の受人は、〇〇の〇〇 〇〇で

No.25は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 5筆 9,933 m²を

No.26は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 5筆 9,653 m²を

No.27は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 5筆 13,062 m²を

No.28は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 3筆 3,175 m²を

No.29は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 7筆 15,661 m²を

No.30は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 2筆 7,109 m²を

No.31は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 5筆 9,779 m²を

それぞれ、公社が借受け、借受者に貸し付けるものであります。

次に、28頁から38頁は、これと同じ内容の公社貸付分であり、議案書記載のとおりであります。

この案件につきましては、申請者の申請に基づき、町が作成した「農用地利用集積計画書」に基づき、利用権設定案件については、担当地区の推進委員の方に調査票に基づく調査をお願い

し、また公社売買の所有権移転案件については、担当地区の農業委員及び推進委員の方に、農用地利用調整会議への立会いをお願いし提案しております。

以上であります。

○議長（土屋勇雄 会長）

事務局の説明が終わりましたので審議を行いますが、議案第11号の利用権設定 No.1、No.2は、〇〇番 〇〇 〇〇 農業委員が、機構借入No.25からNo.31と機構貸付No.13は、〇〇〇〇が、議事参与の制限に該当しますので、それらを除いた案件を先に審議したいと思います。意見、討論、質疑ございませんか。

○6番（鈴木正晃 農業委員）

議案書の24頁、No.24の 〇〇 〇〇 氏の公募面積と契約面積の違いは、どうしてでしょうか。

○事務局（渡部 主事）

No.24の 〇〇 〇〇 氏の公募面積と契約面積の違いについて確認したところ、公募面積としては記載されている面積ですが、その中の一部を公道から自宅への進入路として利用しているとの事で、田として耕作出来る面積は、その部分を除いた面積が契約面積となっていることでした。

○6番（鈴木正晃 農業委員）

はい、了解しました。

○議長（土屋勇雄 会長）

その他、意見、討論、質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

ないようですので、採決を行います。

議案第11号の利用権設定 No.1、No.2と機構借入No.25からNo.31と機構貸付No.13以外の案件について、原案のとおり決するに賛成の農業委員の挙手を求めます。

挙手全員であります。

よって、議案第11号の利用権設定 No.1、No.2と機構借入No.25からNo.31と機構貸付No.13以外の案件については原案のとおり可決されました。

○議長（土屋勇雄 会長）

次に、議案第11号の利用権設定No.1、No.2を審議しますので、〇〇番 〇〇 〇〇 農業委員の退席を求めます。

（〇〇〇〇 農業委員 退席）

それでは審議を行います。

意見、討論、質疑ございませんか。

(「なし」の声あり)

ないようですので、採決を行います。

議案第11号の利用権設定No.1、No.2について、原案のとおり決するに賛成の農業委員の挙手を求めます。

挙手全員であります。

よって、議案第11号の利用権設定No.1、No.2については、原案のとおり可決されました。

○議長(土屋勇雄 会長)

〇〇番 〇〇 〇〇 農業委員の出席を求めます。

(〇〇〇〇 農業委員 出席)

〇〇番 〇〇 〇〇 農業委員に報告します。

議案第11号の利用権設定No.1、No.2については原案のとおり可決されました。

○議長(土屋勇雄 会長)

次に、議案第11号の機構借入No.25からNo.31と機構貸付No.13を審議いたします。

この案件につきましては、〇〇 〇〇の案件であり、議事参与の制限に該当しますので、議長を11番 安達 寿人 農業委員会長職務代理者をお願いし、私は、退席いたします。

(〇〇〇〇 農業委員〇〇 退席)

○議長(安達寿人 会長職務代理者)

それでは、議案第11号の機構借入No.25からNo.31と機構貸付No.13については、〇〇 〇〇 農業委員〇〇の案件でございますので、私が議長を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

それでは、議案第11号の機構借入No.25からNo.31と機構貸付No.13の審議を行います。
意見、討論、質疑ございませんか。

(「なし」の声あり)

ないようですので、採決を行います。

議案第11号の機構借入No.25からNo.31と機構貸付No.13について、原案のとおり決するに賛成の農業委員の挙手を求めます。

挙手全員であります。

よって、議案第11号の機構借入No.25からNo.31と機構貸付No.13については、原案のとおり可決されました。

〇〇 〇〇 農業委員〇〇の出席を求めます。

(〇〇〇〇 農業委員〇〇 出席)

○議長（安達壽人 会長職務代理者）

〇〇 〇〇 農業委員〇〇に報告します。

議案第11号の機構借入No.25からNo.31と機構貸付No.13については、原案のとおり可決されました。

それでは、該当案件が終わりましたので、議長を〇〇 〇〇 農業委員〇〇にお願いいたします。

○議長（土屋勇雄 会長）

それでは次に、議案第12号「農用地利用集積等促進計画（案）の意見について」を議題いたします。

事務局の説明を求めます。

○事務局（佐藤 主幹）

議案第12号「農用地利用集積等促進計画（案）の意見について」説明いたします。

この議案は、猪苗代町長から農業委員会の意見を求められたので審議をお願いするものであります。

40頁をご覧ください。

農地中間管理事業の特定貸付（農作業受委託分）であります。

なお、今回は件数が多いため、委託者、地目、筆数、契約面積及び受託者のみ読み上げさせて頂きます。

No.1からNo.12は、同じ受託者の案件で、

No.1は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 2筆 5,890 m²を

No.2は、〇〇番 〇〇 〇〇の 田 1筆 2,300 m²を

No.3は、〇〇番 〇〇 〇〇の 田 4筆 3,560 m²を

No.4は、〇〇番 〇〇 〇〇の 田 1筆 390 m²を

No.5は、〇〇番 〇〇 〇〇の 田 3筆 3,660 m²を

No.6は、〇〇番 〇〇 〇〇の 田 4筆 4,480 m²を

No.7は、〇〇番 〇〇 〇〇の 田 1筆 1,290 m²を

No.8は、〇〇番 〇〇 〇〇の 田 12筆 11,690 m²を

No.9は、〇〇番 〇〇 〇〇の 田 2筆 6,450 m²を

No.10は、〇〇番 〇〇 〇〇の 田 3筆 6,530 m²を

No.11は、〇〇番 〇〇 〇〇の 田 9筆 3,600 m²を

No.1 2は、〇〇番 〇〇 〇〇の 田 2筆 2,660 m²を
それぞれ、〇〇の〇〇生産組合 代表 〇〇 〇〇に

次に、No.1 3からNo.1 9も同じ受託者の案件で、

No.1 3は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 1筆 980 m²を

No.1 4は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 1筆 90 m²を

No.1 5は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 3筆 230 m²を

No.1 6は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 2筆 5,690 m²を

No.1 7は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 1筆 3,350 m²を

No.1 8は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 2筆 1,150 m²を

No.1 9は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 1筆 1,610 m²を

それぞれ、農事組合法人 〇〇〇〇 代表理事 〇〇 〇〇に

委託者より公社が借受け、基幹三作業及び農産物販売を、受託者に委託するものであり、
作業単価、貸付期間等につきましては、議案書記載のとおりであります。

以上であります。

○議長（土屋勇雄 会長）

事務局の説明が終わりましたので審議を行います。

意見、討論、質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

ないようですので、採決を行います。

議案第1 2号の案件について、「異議ない」旨回答することに賛成の農業委員の挙手を求め
ます。

挙手全員であります。

よって、議案第1 2号の案件については、「異議ない」旨回答することに決定しました。

○議長（土屋勇雄 会長）

以上で、本総会に付議されました案件は、すべて終了いたしました。

ありがとうございました。

○議長（土屋勇雄 会長）

それでは、これをもちまして、令和6年 第3回猪苗代町農業委員会定例総会を閉会いた
します。

ご協力ありがとうございました。

（閉会時間：午後2時25分）

本委員会定例総会の内容を記録し、相違ないことを証明するため議長及び議事録署名人はここに署名する。

令和 6年 3月19日

議 長 (会 長)

署 名 人

署 名 人